

平成30年度事業「西川町議会事務事業評価シート」
議会による事務事業評価（西川町議会）

	予算科目	事業名
1	6款1項4目 農業振興費	月山のめぐみ総合産業活性化事業

1 項目別評価

評価項目	評価点	意見等
1 必要性 <small>町民ニーズ</small>	20	<ul style="list-style-type: none"> ・本町のような少量多品種の農産物を活かすには、6次産業化による新たな付加価値を生み出す取組みが重要であり、生産、加工、販売それぞれに町の支援が必要である。 ・町農産物の活用による特産品の創出は、農産物の生産向上や町内経済の活性化につながるものであり、積極的な取組みが求められている。
2 妥当性 <small>町が行わなければならないか</small>	15	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者のほとんどが個人や中小企業者であり、収益の向上、町経済の活性化に向けた商品開発には町の支援が重要である。 ・同時に、事業者それぞれが前向きに取り組み、自立できるような仕組みづくりなども必要である。
3 効率性 <small>事業手法の効率性はよいか。コスト削減の余地はないか。</small>	13	<ul style="list-style-type: none"> ・本来は、企画や計画、試行、生産、販売等に関する指導（相談）窓口等の支援として、町がJAや商工会と連携しながら指導等を継続する取組みが必要である。 ・その取組みの効率性に関しては、それぞれ点検し、見直すことも重要である。
4 成果 <small>目標の達成状況</small>	16	<ul style="list-style-type: none"> ・商品開発は一定の成果をあげているものもあるが、これらの取組みにより生活基盤を確立できるような産業として根付くことを今後とも目指すべきである。そのためには、具体的な目標を定めて、それに向かって事業を計画的に進める必要がある。 ・平成30年度は商品開発の実績が少なかった。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	1 きわめて良好である 100点	64
	2 良好である 75～99点	
	3 おおむね適正である 50～74点	
	4 問題がある 25～49点	
	5 かなり問題がある 1～24点	
	6 不適正である 0点	

3 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由
3	1 拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・生活基盤の確立に結びつけ、それぞれが自信を持って取り組める産業に成長させるため、継続すべき事業と言える。 ・新商品の開発に向け、今後も総合的に支援できる体制を継続し、より一層の活性化に期待する。
	2 現状のまま維持する	
	3 改善し継続する	
	4 見直しのうえ縮小する	
	5 期間設定し終了	
	6 廃止する	

4 評価に係る意見等

事業の総合評価に関する主な意見、特記事項及び今後の方向性の理由等
<ul style="list-style-type: none"> ・後継者の育成支援にも力を入れるべきである。 ・町が成果としてあげている全国規模のワインコンクールや食品コンクールの受賞は、月山のめぐみ総合産業活性化による支援は確かにあったが、企業努力によるものが大きいのではないか。 ・平成30年度の「ビール開発」に地域総合整備補助536万円を補助しているが、総合産業化業務推進委託料669万円の内容、効果が不明確であり、商品開発のための予算を強化すべきである。 ・成果指標として「西川町総合開発株の純利益」ではなく、開発商品や月山のめぐみ商品の売り上げにすべきである。